

**第16回汚職防止刑事司法支援研修**  
**「汚職事件の効果的な予防・摘発と官民協力」**

1 日程及び参加者

- 平成25年10月9日（水）～11月13日（水）
- 海外参加者11か国18名
- 国内参加者7名

2 研修概要

国連腐敗防止条約第12条、第13条及び第39条にも規定されているとおり、汚職事件の効果的な予防・摘発のためには、民間セクターの関与と官民協力が極めて重要である。そこで、本研修では、汚職事件の予防・摘発一般における知識や経験に加え、民間セクターの関与と官民協力における知識や経験を参加者間で共有することを目的として実施した。

3 客員専門家等

本研修の一環として、アジ研教官による講義のほか、以下の客員専門家・外部講師による講義を行った（敬称略）。

**【客員専門家】**

- デイビッド・グリーン（英国重大経済犯罪庁長官）  
「英国重大経済犯罪庁の組織、権限、捜査手法及び課題」  
「2010年贈収賄法の背景、規定内容及び運用状況」  
「訴追延期合意制度の導入」
- レベッカ・リー（香港反汚職独立委員会政府部門捜査部部長）  
「香港における汚職事件の効果的な捜査手法」  
「汚職予防のための方策と官民連携の促進」
- ダト・アブドゥル・ワハブ・ビン・アブドゥル・アジズ（マレーシア反汚職アカデミー所長）  
「諜報主導型捜査と事前対応型捜査」  
「汚職予防戦略における官民連携の向上策」

**【外部講師】**

- 幸田将寿（人事院国家公務員倫理審査会事務局倫理企画官）  
「日本の公務員倫理制度について」
- 溝端寛幸（警察庁刑事局組織犯罪対策部犯罪収益移転防止管理官付課長補佐）

- 「マネー・ロンダリング対策と J A F I C の役割」
- 千田恵介（東京地方検察庁公判部長）  
「汚職事件における国際協力」
- 新田翔（国土交通省土地・建設産業局国際課課長補佐）  
「日本の公共調達制度について」
- 杉山一彦（公正取引委員会事務総局審査局特別審査調整官）  
「汚職対策と公正取引委員会の役割」
- 杉浦和彦（AOSリーガルテック株式会社）  
「汚職事件捜査におけるデジタル・フォレンジック」

以上